

吉野川上流ダム群の事前放流及び洪水調節による治水効果(吉野川水系吉野川)

速報値

令和4年9月

位置図

吉野川



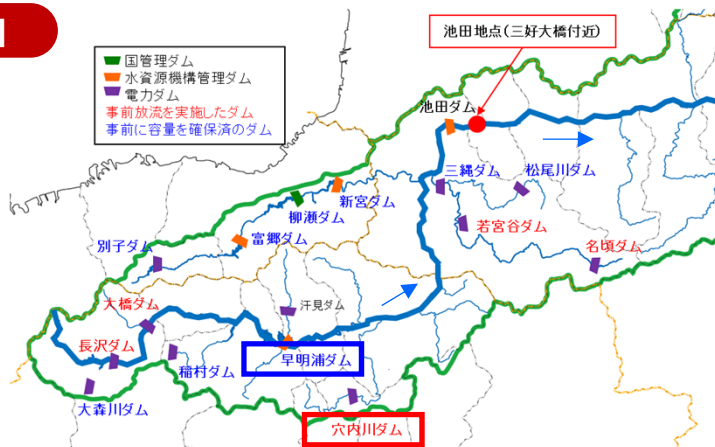
- 台風第14号の接近により、吉野川上流域において、371mm（9月17日3時～20日6時）の累加雨量を観測。（平成16年台風第23号：408mm、平成17年台風第14号：571mm）
- 穴内川ダム等の利水ダムの事前放流や早明浦ダム・富郷ダム等の治水目的ダムの洪水調節等により、約1億5千万m³の洪水を貯留し、池田ダム下流（三好大橋付近）の河川水位を約1m低減させ、はん濫危険水位を回避できたと推定。

利水ダムも含めた14ダムで洪水を貯留

○利水ダムを含む全14ダムで事前に約2億8千万m³の容量を確保し、約1億5千万m³の洪水を貯留

管理者	ダム名	目的	容量確保
四国地方整備局	柳瀬ダム	多目的ダム	事前に容量を確保
(独)水資源機構	早明浦ダム	多目的ダム	事前に容量を確保
	富郷ダム	多目的ダム	事前に容量を確保
	新宮ダム	多目的ダム	事前に容量を確保
四国電力(株)	長沢ダム	利水ダム	事前放流
	大橋ダム	利水ダム	事前放流
	穴内川ダム	利水ダム	事前放流
	名頃ダム	利水ダム	事前放流
	若宮谷ダム	利水ダム	事前放流
	大森川ダム	利水ダム	事前に容量を確保
	三縄ダム	利水ダム	事前に容量を確保
	松尾川ダム	利水ダム	事前に容量を確保
住友共同電力(株)	稲村ダム	利水ダム	事前に容量を確保
	別子ダム	利水ダム	事前に容量を確保

流域図

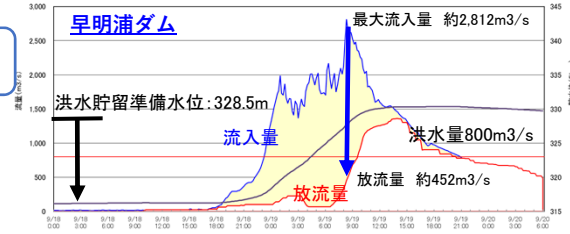


多目的ダムによる洪水調節等

4ダムで事前に約2億2千万m³の容量を確保し、約1億3千万m³の洪水を貯留

最大で毎秒約2,360m³の洪水を貯留し、下流河川の水位を低減

洪水貯留準備水位から事前に約12.6m低下

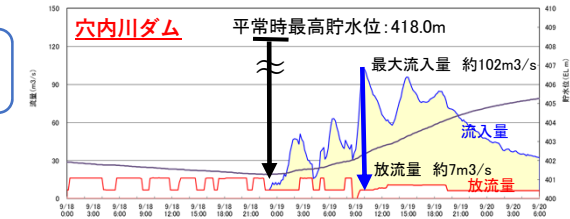


利水ダムによる事前放流

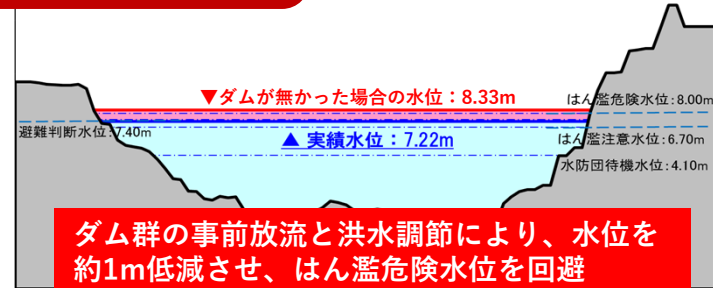
10ダムで事前に約6千万m³の容量を確保し、約2千万m³の洪水を貯留

事前放流により約25,594千m³の容量を確保し、最大で毎秒約95m³の洪水を貯留

平常時最高貯水位から事前に約16.7m低下



水位低減効果(池田下流)



ダム群の事前放流と洪水調節により、水位を約1m低減させ、はん濫危険水位を回避

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。